

手摺取付施工要領

手摺取付施工要領

階段本体完成後(20, 25, 30, 1:1.5, 40, 45, 50度)

1 角材に支持金物を取り付ける (1本目)

- ①-1 角材に支持金物取付位置の印をつける
- ①-2 印の位置に支持金物を当てボルトの位置を決める
*白マジック
- ①-3 角材に穴をあける *木工キリΦ14
- ①-4 角材と支持金物をM12×130で2カ所仮締め
- ①-5 支持金物が垂直についているかを確認し本締め
*水平器

2 支持金物に支柱を取り付ける

- ②-1 支持金物の平板と支柱の平板をM10×30で
2カ所仮締め

3 階段に補強金物を取り付ける

- ③-1 階段の表面に補強金物を当てボルトの位置を決める
*白マジック
- ③-2 階段に座ぐりを2カ所開ける (深さ10mm程度)
*座ぐりドリルΦ26
- ③-3 座ぐりの中心に貫通穴をあける
*木工キリΦ13~13.5

※階段15度以下及び平坦部(スロープ含む)の手摺取付注意事項

階段材をすべて設置した後では、階段材(板材)と角材の隙間に作業者の手と工具が入らない為、手摺支持金物と手摺補強金物の取付ができません。

よって

階段15度：角材設置後、最下段より階段材を取り付ける。手摺1スパンごとに手摺支持金物と手摺補強金物を取り付ける。

平坦部(スロープ)：角材設置後、下段より板材を取り付ける。手摺1スパンごとに手摺支持金物と手摺補強金物を取り付ける。

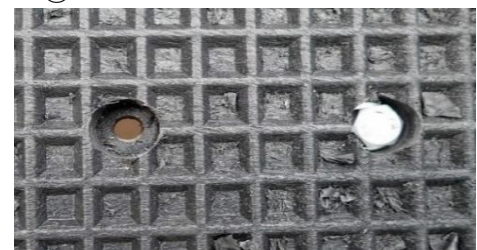
①-5



②-1



③-2



↑
座ぐり穴

↑
ボルト取付後

③-4 階段裏面に補強金物をM10×40で2カ所仮締め

③-5 支柱に補強金物と補強バンド(Uバンド)を
M10×30で2カ所固定

③-6 支柱が垂直になっているか確認し②-1と③-4を本締め
* 水平器

③-5



④-1



4	支柱に取付金具を取り付ける
---	---------------

④-1 支柱にM10×85で取付金具を取り付ける

5	取付金具にビームを取り付ける
---	----------------

⑤-1 取付金具にM8×65でビームを取り付ける
* キャップ付きが階段上方向

⑤-1



6	角材に支持金物を取り付ける (2本目)
---	---------------------

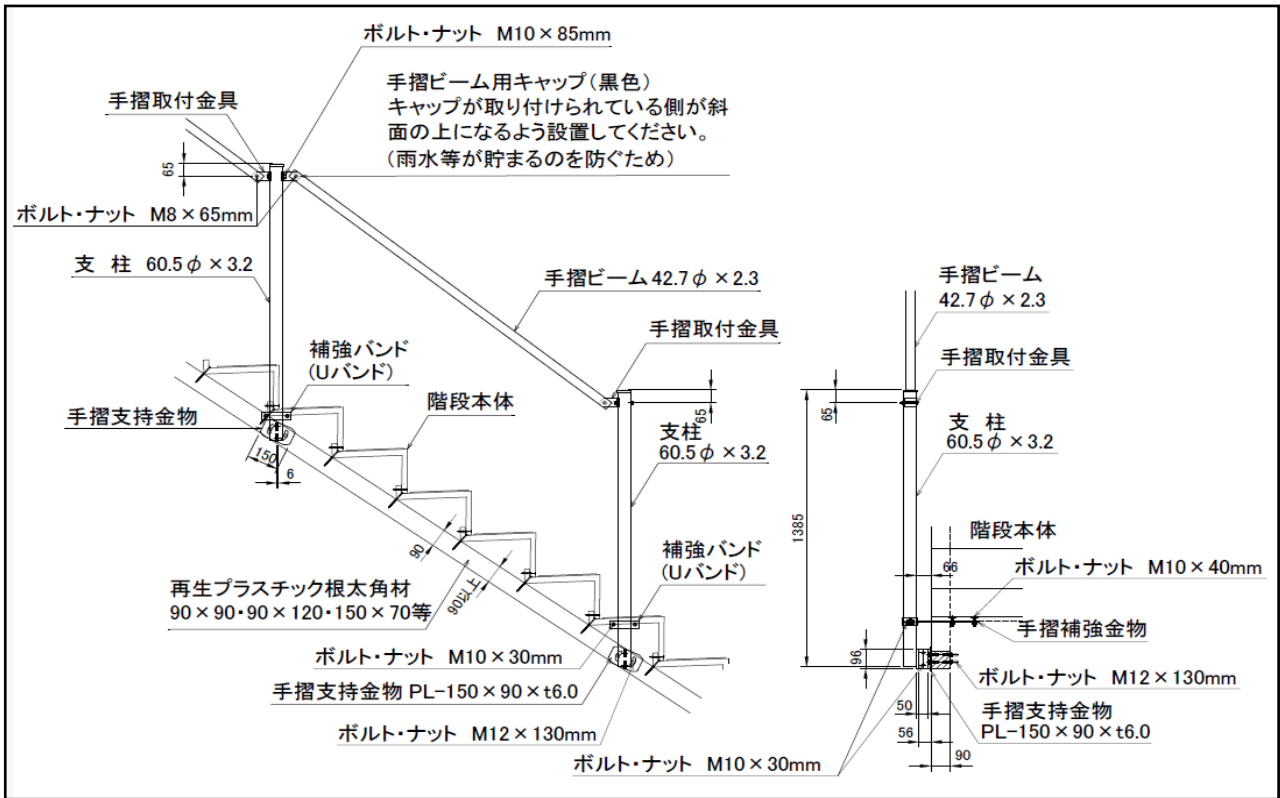
⑥-1 ⑤で取り付けしたビームを利用し支持金物の位置を決める

7	斜長約2mごとに①②③④⑤を繰り返す
---	--------------------

補足-1 斜長2mより短い場所はビームを現場で適度な長さに切断
* 高速カッター

補足-2 ビームの端部より25~30mm当りに取付け金具固定用の穴Φ12をあける
* 鉄工キリまたはステップドリル

手摺 部品図及び完成図



手摺 取付工具

- ・ 発電機
- ・ 延長コード
- ・ 電気ドリル
- ・ 水準器
- ・ スパナ
- ・ モンキースパナ
- ・ 押切高速カッター
または
サンダー
- ・ メガネレンチ
- ・ 印付け用マジック（白）
- ・ インパクト

コマ	13mm	木工キリ	Φ14(角材 支持金物用)
	17mm		Φ26(座ぐりドリル)
	19mm		Φ13~13.5(補強金物用)

鉄工キリ 12mm（※手摺ビーム取り付け先行穴用）
 または
 ステップドリル
 （タケノコ）

◎座ぐりドリル

